

育児のちょっとアドバイス

日々の育児の中で、お母さんがほっとしたり、ヒントになるような言葉を、本の中から紹介していきます。

母親として、完璧である必要はありません。今のあなたのままでOK。
ママ自身が自分を肯定でき、好きになることが大事。
今、頑張っている自分・・・それが決して完璧でなくても・・・
ありのままを抱きしめてあげてくださいね。

山崎洋実

「子育てしながらママがイキイキ輝く法」より 山崎洋実 著
(株式会社アスキー2007年9月発行)

ほっと れもんていとは

温かな部屋で明るい陽射しをいっぱい浴びてほっと一息、
親子でのくつろぎや、遊びのひとつときなど、
それぞれのペースで自由にお過ごし下さい。
子育てがちょっと苦しいとき、大変なとき、
そんなときも ほっと れもんていをおたずね下さい。
同じ想いのお友達にめぐり合うこともできるかも知れません。
お話ししたいときはどうぞお気軽にスタッフへお声をおかけ下さい。
いつでもお待ちしております。そして心から歓迎します。



お越しの際は、あゆのこ保育園の駐車場をご利用いただけます。
台数に限りがございますので、ご了承下さい。



開設日： 月～金曜日

(祝日を除く)

開設時間：9:30～16:00

11:30～13:00 は
お休みとなります。

利用の際の予約や

登録は要りません。

開設場所：ほっと れもんてい

(あゆのこ保育園内)

13:00～15:00 は園庭で
お子様と自由に遊んで
頂けます。

ほっと れもんてい

(あゆのこ保育園内)

〒243-0032

厚木市恩名1丁目10番38号

電話・FAX: 046-222-6055

<http://www.ayunoko.ed.jp/>

ほっと れもんていは、
地域子育て支援事業拠点(ひろば型)
として厚木市より委託されています。

地域子育て支援拠点事業(ひろば型)

ほっと れもんてい

2008年 6月号 No. 7

雨がシトシト降る梅雨の季節も、子どもにとっては素敵な発見がいっぱいです。葉っぱや小枝からしたたる雨の雫、傘にあたる雨の音、水たまりにうつる空や自分の顔…。

雨の日もほっと れもんていでんびりとお過ごしいただけるよう、お越しをお待ちしています。

育児のヒント

皆様の育児の参考にさせていただけたらと、『育児のヒント』を記載しています。
今回は、湘北短期大学准教授 岡本依子先生です。

反抗期

当時、息子のシュントは2歳後半でした。まだおむつが卒業できず、なかなか自分からトイレに行こうとはしませんでした。そんなある日、夫が、「シュント、トイレに行こう」と声をかけました。ところが、シュントの方は夫をちらりと見て、「やだよ」と口をとがらせました。「トイレ、行くんだよ！」と口調を強める夫に、それでも、「や～だよ」とそっぽを向くシュント。夫は、怖い声を出して、「シュント、トイレ！」と迫ります。とうとう、シュントはあきらめてトイレへ行きました。ところが、シュント VS 夫の攻防はまだ続いていました。第二ラウンドは、おしっこを済ませたあと。夫が、「ジャーして(水を流して)、お手々洗って」と促すと、シュントはまたも知らん顔。「おしっこ、出たでしょ？ジャーして」と、まだやさしい声の夫。それなのに、シュントは、「出なかった！」と言いつつ放ったのです。「出たでしょ？」と、イライラを押さえようとするような夫の声。「出なかった！！」とシュントも負けじと声が大きくなります。「出たでしょ！お父さん、見てたよ！！」「出なかった！！」「おしっこ、出たよ！お父さん、見てた！！」「出なかったっ！！」…私は、本当に、笑いをこらえるのに苦労しました。ここで、私が吹き出してしまうと、私まで夫に叱られてしまいます。

そうです、シュントは反抗期の真っ最中だったのです。反抗期とは、親やおとなに従うことを嫌がり、激しく反抗する時期のことをいいます。

親からすればやっかいな反抗期ですが、子どもにとっては、自芽の発達と深く関係がある重要な時期といえます。生まれてしばらくの間は、子どもは自分と他者の違いをそれほど意識せずに過ごしています。むしろ、日々「できること」が増え、おとなと同じことができることを楽しみます。ところが、できることが増えてくると、自分を強く意識するようになり、他者の援助を断り「自分で」やろうとします。相手の要求も自分が望まなければ、拒否します。

さらに、「自分でしたい」わけでも、「したくない」わけでもなく、むやみに「いやだ」を連発するようになることもあります。こうなると、反抗のための反抗——とにかく反抗したいから反抗するというわけです。おしっこが出なかったと主張しても、シュント自身なんの得にもなりません。お父さんよりも優位に立ちたいだけ、言い換えると、自分が相手を揺さぶることができるかどうか試したいだけなのです。

しかし、違った角度から見ると、これは他者と真剣に交渉（やりとり）をはじめている証拠です。本気で他者と向き合っているのです。子どもが、これから先も「人のなかで」生きていくための大事な練習といえるでしょう。大人の方は、がんばりすぎず、大目に見るところはみながら、のんびり構えるしかないのでしょう。

とはいえ、私も、「やあ～だ！」と言われて、カチンときて感情的になったこともありましたが。

湘北短期大学 岡本依子

食育メモ

夏には「暑いね、そうめんおいしいね」、冬には「寒くなってきたから、体があったまるものを食べようか」という季節を感じる会話から、いっしょに買い物に行ったり作ったり、旬の食べ物の話題でおしゃべりしたり。食べる場面だけでなく、そういった食にまつわるさまざまな思い出が、心も体も育てる「栄養」になるのです。

「保育・教育現場のためのおいしい・楽しい・うれしい食育」(学研 グループコンペイト編・著)より

今月の絵本

「はこはこ」(光村教育図書 2007年)

作・絵：アントワネット・ポーティス、訳：中川ひろたか

子どもの発想は大人を時にあっと驚かせてくれます。家庭の中にある身近なものが、子どもにとっては宝の山！空き箱ひとつ、段ボール箱ひとつで子どものイメージの世界は限りなく広がっていきます。大人が考える常識や価値観に捉われずに子どもの世界をのぞいてみると、空き箱からのぞいた向こう側に見える景色はきっと別世界！空き箱をトントンたたいたときのなんとも言えない素敵な音色！子どもの毎日はそんな素敵な発見や感動に満ち溢れています。子どもの視点に立って、子どもと一緒に楽しむ気持ちは、大人さえも幸せな気持ちにしてくれるのかもしれません。

6・7月の予定

予約や申込みはいりません。お気軽にご参加下さい

●6月3日(火) 10:30~11:30

ミニ保健講座「子どもの歯と虫歯予防」

…保健師によるテーマごとのミニ保健講座と健康相談を行います。

●6月11日(水) 11:00~11:30

ミニ育児講座「だいじょうぶ」

…ほっとれもんでい担当保育士より、毎日の育児のヒントになるようなテーマでミニ育児講座を行います。

●6月17・19日(火・木) 9:30~11:30

おもちゃの広場

…日本グッド・トイ委員会のおもちゃコンサルタントと一緒に、世界中の素敵なおもちゃに触れて遊んでみませんか？一緒に簡単なおもちゃを作るコーナーなどもあります。

●6月20日(金) 13:00~14:30 毎月第3金曜日

ちよっとチャット ~テーマを決めたおしゃべり会

…湘北短期大学准教授 岡本依子先生と利用者によるおしゃべり会です。詳細はブログ「もうちよっとチャット」<http://ameblo.jp/ayucc>からもご覧頂けます。

●7月3日(木) 10:30~11:30

ミニ保健講座「夏に多い病気」

●7月8日(火) 11:00~11:30

ミニ育児講座「親の背中」

●7月18日(金) 13:00~14:30

ちよっとチャット

●7月19日(土) 10:00~11:30

育児講座「子育て 親育て」

(※要申込み。詳細は下記をご参照ください)

健康ひとくちメモ

6月4日は虫歯予防デーです。この機会に乳歯の意外な働きについて知り、歯の健康に心がけましょう。乳歯は生後6ヶ月頃に生え始め、2~3歳の間に歯並びが完成します。永久歯に生え変わるまで約10年間は使う大切なものです。乳歯は、

- ①食べ物を噛み砕いて消化吸収をよくする。
- ②発音を助ける
- ③顔の形を整え、顎の発育を助ける。
- ④将来生えてくる永久歯のスペースや上下の噛み合わせの関係を確保する。

など食べることで以外にも大切な働きがあり、子どもの発育に深く関わっています。

育児講座

「子育て 親育て」

講師：金子義男先生

(社会福祉法人若木会理事長、

若木保育園園長、あゆのご保育園監事)

日時：7月19日(土) 10:00~11:30

わが子の「しつけ」で悩むお父さん、お母さん、しつけの誤解と偏見を見直す知恵について、一緒に考えてみませんか？

※ 参加申込みはスタッフへ、あるいは電話・FAX、ホームページからも可能です。当日の保育(要申込み)もごさいますので、お気軽にお問い合わせ下さい。